

コア企業：東洋農機(株) (帯広市：一般機械器具製造業)

連携企業等：(有)札幌プランター技研、帯広畜産大学地域共同研究センター

事業計画の概要：ビート(てんさい)の新移植機械の開発による市場開拓

～新技術により糖分量アップ、北海道農業の基幹作物の高付加価値化！～

- ・砂糖の原料となるビート(てんさい)の栽培は北海道・十勝地域で盛んであり、同地域の基幹産業。
- ・ビートの栽培は春に苗を移植、短い夏を経て成長し、収穫の秋を迎えるが、この移植、収穫は一般的に農業機械により大規模に行う。
- ・今回開発する新機械は公的研究機関の検証によると、従来機械に比べて、
効果的な苗間隔の移植を可能とするシステム 糖分量7%アップ。
シンプルな工程による移植を可能とするシステム 機械価格30～40%ダウン。
- ・市場ターゲットは北海道内ビート農家(国内シェアのほとんどを占める)。新技術により、50%のシェア獲得を目指す！

連携モデル



連携効果

(株)東洋農機の農業機械の製造技術と
(有)札幌プランター技研の新機械のシステム特許技術が融合
農業系大学のユーザー(農家)サイドに立ったアドバイスを付加
(株)東洋農機の販売ネットワークを駆使したマーケティング

新事業

特許技術を活かした高付加価値、低価格農業機械の製造・販売

市場性

市場ターゲットは道内ビート農家。本事業計画により、50%のシェア獲得を目指す！

支援メニュー

【支援金融機関】 中小企業金融公庫、商工組合中央金庫

【希望する支援メニュー】 政府系金融機関の低利融資 補助金 設備投資減税 など